

2019年2月12日

松風台自治会の皆様へ

松風台自治会会長
茅ヶ崎市都市政策課長

「これからの松風台の住環境について考えるワークショップ」への参加について（依頼）

松風台自治会では2012年（平成24年）に住民協定を制定してから、住みよい環境づくりを地域主体で進めております。今後ますます高齢化が進展することが予想されているため、現在の住まいの環境を維持していくためには、行政の支援を受けながらも、私たち住民が引き続き主体的に取り組んでいく必要があります。

次世代に美しい街並みと住みよい環境を継承していくためには、どうあったらいいのでしょうか。茅ヶ崎市都市政策課の企画のもと、昨年12月に第1回ワークショップを開催し、30代から80代まで幅広い世代の方にご参加いただきました。

第2回ワークショップを下記のとおり開催し、松風台自治会が魅力あるまちであり続けるためにどのようなことが必要になるか皆様と話し合いたいと思います。

つきましては、皆様のご参加ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。参加を希望されます方は、2月18日（月）までに、自治会事務局長立花、若しくはまちづくり運営委員会事務局長小山までご連絡ください。

1. 日時 2019年 2月23日（土）13時30分から16時30分まで
2. 場所 松風台自治会館集会室
3. 対象 松風台自治会会員
4. 内容

(1) 第1回（開催済）昨年12月9日（日）開催

- ①基調講演（東海大学工学部建築学科 加藤 仁美 教授）
- ②松風台の市街地状況（都市政策課）
- ③地域での取組事例及び課題について（まちづくり運営委員会）
- ③グループワーク（松風台の地域資源（良いところ）や住み続けていくうえでの課題を話し合おう！）

(2) 第2回

- ①まちを歩いてみよう
- ②グループワーク（松風台が魅力あるまちであり続けるためにどのようなことが必要か話し合おう！）

主 催：茅ヶ崎市都市政策課

共 催：松風台自治会・まちづくり運営委員会

連絡先：松風台自治会事務局長 立花、まちづくり運営委員会事務局長小山

茅ヶ崎市都市政策課（Tel：82-1111）担当課職員 石川、今井